	令和 2 年 6 月 1 日 (2020 年)
吹田市長	あて
	住所 大阪市住吉区我孫子東2-7-4
	※注1 株式会社ティー・アイ・コーポレーション 係名 即
	事業所 代表取締役 高田 寛裕
	電話 (06) 6697 — 6157
事業の名称	(仮称)吹田市千里丘中宅地造成計画
対 象 事 業 区 域	吹田市 千里丘中172番 他25筆
※注1	住 所 大阪市西区北堀江1丁目22番25号
┃ ┃ 設 計 ・ 代 理 者	アグロトータルプランニング株式会社 氏 名・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	代表取締役 岩根博文
	電話() 一 (担当者:)
※注1	住 所 大阪市西区靱本町1丁目11番7号
┃ ┃ エ 事 施 エ 者	株式会社 ガイアート 関西支店 氏 名 おはなりのようなようです。これ
	執行役員専務支店長 和田 誠
	電 話 () –
 事業予定期間	平成 30 年 (2018 年) 9 月 1 日 から
子 木) た W IN	令和 2 年 (2020 年) 5 月 30 日 まで
	計画部分 既存部分 合 計
	対象事業面積 16,501.96 ㎡ ㎡ 16,501.96 ㎡
	建築面積 🖷 🔐 🔐
事業の規模	延べ面積 ㎡ ㎡ ㎡
	最高の高さ mmmm
	造∙一部 造
	構 造 ・ 階 数
	区分 ☑ 新築 □ 増築 □ 改築 □ 新設 □ 増設
	□ 土地区画整理事業 □ 市街化再開発事業
	□ 建築物の新築又は増改築の事業
 事業の目的・内容	□ 産業物の制業をは塩は業の事業 「 □ 工場・事業場 ☑ 住宅・共同住宅(77 戸)
ず木の口町・竹谷	
	│ │ □ 商 業 施 設 □ 事 務 所 □ 公 共 的 建 築 物 │
	し □ そ の 他(:)丿
	□ 駐車場又は資材置場の新設又は増設の事業 受 付
	□ その他(
環境まちづくりの内容	ガイドライン取組事項チェックリストによる
	・ガイドライン取組事項チェックリスト
添付書類	・工事関連車輌通行ルート図
	・その他必要と認める図書 第 第 号

環境まちづくりの概要(1)

事業者の環境方針

当該事業における 環境まちづくり方針 排出を低減するなど地球温暖化や街の景観に貢献します。

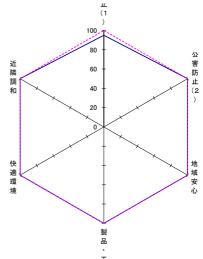
1. 実施率と主な実施内容

1-1. 工事中

実施率 98 パーセント (小数点第2位以下切り捨て) 実施した・一部実施したの項目数 該当なしを除いた項目数

50

---:方針, —:実施報告書



	公害防止(1)	公害防止(2)	地域安心	製品·工法	快適環境	近隣調和
施報告書	19	13	5	3	5	5
書	20	13	5	3	5	5
	公害防止(1)	公害防止(2)	地域安心	製品·工法	快適環境	近隣調和
方	20	13	5	3	5	5
針	20	13	5	3	5	5

主な実施内容

- ・機械類は適切に整備点検を行いました。 ・周辺への土砂粉じん飛散を防止するため、現地でタイヤ洗浄を行いました。
- ・工事関連車両を場外に待機させませんでした。 ・児童や生徒が安全に登下校できるよう、工事現場周辺の交通安全に配慮しました。

環境まちづくりの概要(2)

1-2. 施設・設備等

実施率 93.3 パーセント 実施した・一部実施したの項目数

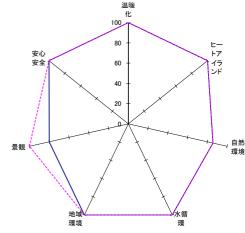
28

(小数点第2位以下切り捨て)

該当なしを除いた項目数

30

---:方針, —:実施報告書



実	地球温暖化	ヒートアイランド	自然環境	水循環	地域環境	景観	安心安全
施報告	7	1	6	3	4	4	3
書	7	1	7	3	4	5	3
	地球温暖化	ヒートアイランド	自然環境	水循環	地域環境	景観	安心安全

	地球温暖化	ヒートアイランド	自然環境	水循環	地域環境	景観	安心安全
方	7	1	6	3	4	5	3
針	7	1	7	3	4	5	3

主な実施内容

(1)省エネルギー・低炭素なエネルギー技術の導入

CO2削減量

t-CO2/年

導入内容

※(CO2換算が可能な設備に関して記載ください。)

エコジョーズ、LED照明、節水水栓の設備を採用して頂けるよう、宅地購入者に提案して いきます。太陽光発電機器や太陽熱利用機器を設置して頂けるよう、宅地購入者に提案 していきます。

(2)緑地面積

緑化率

条例基準分

%以上

実施内容(緑化率に換算されない緑地(駐車場緑化・ベランダ緑化・花壇など)の面積など)

造成工事により法面が発生したため、種子吹付や芝張りなどの緑化を行いました。(20㎡) 駐車場の地盤を格子状にし、格子部分(スリット部分)に「りゅうのひげ」で緑化する仕様を 標準として、宅地購入者に提案していきます。

(3)雨水利用

雨水貯留量 1137.7 t

うち雨水利用量

0.0 t

利用目的

【□ 植栽水やり□トイレの流し水□洗車□ その他

%

(4)上記以外の主な実施内容

・事業計画地内の公園を、事業計画地北東側に隣接する緑地とで一体感があるように配 置し、生物の生息空間の保全に寄与するよう努めました。

・近傍の千里丘北小学校に対して、騒音、振動などに配慮しました。

環境まちづくりの概要(3)
2. 方針からの変更箇所(変更箇所があれば記入してください。)

項目番号	修正前のチェック内容	修正後のチェック内容
2	一部実施する	実施しない
93	実施する	実施しない

3. その他(本ガイドライン記載の取組事項以外に実施する環境まちづくりの取組を記載ください。)			

●工事中におけるガイドライン取組事項チェックリスト

本事業を実施するにあたっては、事業による環境への影響を最小限にとどめるため、法律、条例等の規制基準を遵守することはもとより、以下のとおりガイドライン取 組事項を実施します。

	取 組 事 項	実施の有無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
大気汚	詩染や騒音などの公害の防止します。		
建設	幾械		
1	低公害型建設機械の使用	☑ 実施した□ 一部実施した□ 実施しない□ 該当なし	排出ガス対策型、低騒音・低振動型の建設機械を使用しました。
2	低燃費型建設機械の使用	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	低燃費型の建設機械(ハイブリッド式パワーショベルなど)のリース代が 高額なため使用しませんでした。
3	アイドリングの禁止	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	排出ガス、騒音の低減を図るため、工事関係者に周知徹底し、アイドリングをしませんでした。
4	環境に配慮した運転	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	空ぶかしを抑制するなど、環境に配慮した運転を行いました。
5	稼動台数の抑制	☑ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	エ事規模に応じた効率的な工事計画を立て、稼働台数を抑制しました。
6	工事の平準化	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	一時的に集中して稼働しないよう、詳細な工事工程を立てて工事の平 準化を図りました。
7	機械類の整備点検	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	機械類は適切に整備点検を行いました。
工事	関連車両		
8	低公害車の使用	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	燃費や排出ガス性能のよい車両を使用しました。
9	大阪府条例に基づく流入車規制の遵守	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	大阪府条例に基づく流入車規制を、全ての車両で確実に遵守しました。 た。
10	工事関連車両の表示	☑ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	工事関連車両であることを車両に表示しました。
11	周辺状況に配慮した走行ルートや時間帯の設定	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	エ事関連車両の走行ルートや時間帯は、周辺道路の状況、住居の立 地状況などに配慮して、一般交通の集中時間帯や通学時間帯を避け て設定しました。
12	建設資材の搬出入における車両台数の抑制	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	建設資材の搬出入計画において、適切な車種を選定することで車両台 数を抑制しました。
13	工事関連車両台数の抑制	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	作業従事者の通勤、現場監理などには、徒歩、二輪車、公共交通機関 の利用、相乗りなどを徹底し、工事関連の車両台数を抑制しました。
14	土砂の積み降ろし時の配慮	□ 実施した □ 一部実施した	ダンプトラックによる土砂の積み降ろしの際には、騒音、振動や土砂の 飛散防止に配慮しました。
15	タイヤ洗浄	☑ 実施した □ 一部実施した	周辺への土砂粉じん飛散を防止するため、現地でタイヤ洗浄を行いました。
		実施のない 設当なり	

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)		
16	ドラム洗浄時の配慮	☑ 実施した □ 一部実施した	コンクリートミキサー車のドラム洗浄を行う際には、騒音や水質汚濁に 配慮しました。		
17	場外待機の禁止	☑ 実施した □ 一部実施した	工事関連車両を場外に待機させませんでした。		
18	クラクションの使用抑制	☑ 実施した □ 一部実施した	クラクションの使用は、必要最小限にしました。		
19	アイドリングの禁止	☑ 実施した □ 一部実施した	排出ガス、騒音の低減を図るため、工事関係者に周知徹底し、アイドリングをしませんでした。		
20	環境に配慮した運転	☑ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	空ぶかしを抑制するなど、環境に配慮した運転を行いました。		
工事方:	去 振動等				
	防音シートなどの設置	□ 実施した □ 一部実施した	遮音性の高い仮囲いや防音シート・防音パネルを設置しました。		
22	丁寧な作業	☑ 実施した □ 一部実施した	建設資材の落下を防止するなど、丁寧な作業を行いました。		
23	騒音や振動の少ない工法の採用	☑ 実施した □ 一部実施した	杭の施工などの際には、騒音や振動の少ない工法を採用しました。		
24	近隣への作業時間帯の配慮	☑ 実施した □ 一部実施した	騒音や振動を伴う作業は、近隣に配慮した時間帯に行いました。		
粉じん	・アスベスト				
25	解体、掘削作業の配慮	☑ 実施した □ 一部実施した	掘削作業などの際には、散水を十分に行いました。		
26	飛散防止対策	☑ 実施した □ 一部実施した	土砂などの堆積場で、砂じんが飛散するおそれがある場合は、防護 シートや水撒き等の飛散防止対策をしました。		
27	アスベストの調査など	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない ☑ 該当なし	建築物の解体は、ありませんでした。		
28	アスベストの飛散防止措置	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない ☑ 該当なし	建築物の解体は、ありませんでした。		
水質汗	水質汚濁·土壌汚染·地盤沈下				
29	濁水や土砂の流出防止	☑ 実施した □ 一部実施した	道路などへの濁水や土砂の流出を防止しました。		
30	塗料などの適正管理及び処分	☑ 実施した □ 一部実施した	塗料などの揮発を防止し、使用済みの塗料缶や塗装器具の洗浄液は 適正に処分しました。		
31	土壌汚染物資の拡散防止措置	□ 実施した□ 実施しない□ 実施しない☑ 該当なし	法令に基づく地歴調査の結果、汚染のおそれはなかったためです。		

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)		
32	地盤改良時の配慮	□ 実施しない □ 該当なし	セメント及びセメント系改良剤を使用する地盤改良の際は、六価クロム 溶出試験を実施し、土壌や地下水を汚染しないよう施工しました。		
33	周辺地盤、家屋などに配慮した工法の採用	□ 実施した □ 一部実施した	周辺地盤、家屋などに影響を及ぼさない工法を採用しました。		
悪臭•	廃棄物				
34	アスファルト溶解時の臭気対策	□ 実施しない □ 該当なし	アスファルトを溶融させる際は、場所の配慮、溶解温度管理など臭気対 策を行いました。		
35	現地焼却の禁止	□ 実施しない □ 該当なし	現地では廃棄物などの焼却は行いませんでした。		
36	解体時の環境汚染対策	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない ☑ 該当なし	建築物の解体は、ありませんでした。		
37	仮設トイレ設置時の臭気対策	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	仮設トイレを設置した際は、適切なメンテナンス、設置場所の配慮など による臭気対策を行いました。		
地域の	安全安心に貢献します。				
38	地域との連携における事故の防止	☑ 実施した □ 一部実施した	近隣自治会などから地域の交通情報の聴き取りを行い、十分な人数の 警備員を配置し事故防止に努めました。また、近隣自治会に月間工程 等を配布し、工事の進捗情報を開示しました。		
39	児童などへの交通安全の配慮	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	児童や生徒が安全に登下校できるよう、工事現場周辺の交通安全に配慮しました。		
40	夜間や休日の防犯対策	☑ 実施した □ 一部実施した	夜間や休日に工事関係者以外の者が工事現場に立ち入らないよう出入り口を施錠するなどの対策を講じました。また、休日が長期になった際には、警備会社にて巡回警備をしてもらいました。		
41	児童などへの見守り、声かけ	□ 実施した □ 一部実施した	登下校中や放課後の児童や生徒の見守り、声かけなどに取組みました。		
42	地域の防犯活動への参加	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	近隣自治会などと連携し、地域の防犯活動に協力しました。		
環境に	配慮した製品及び工法を採用します。				
	エネルギー消費の抑制	□ 実施した □ 一部実施した	エネルギー効率のよい機器の導入などにより、工事中に使用する燃料、電気、水道水などの消費を抑制しました。		
		日 天旭のない 日 畝当なり			
省資源 44	残土発生の抑制	□ 実施した □ 一部実施した	建設発生土は現地での埋め戻しに使用するなど、残土の発生を抑制しました。		
45	廃棄物の減量	□ 実施した □ 一部実施した	資材の梱包などを最小限にして廃棄物を減量しました。		
快適な	快適な環境づくりに貢献します。				
景観					
46	仮囲い設置時の配慮	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	仮囲いの設置にあたっては、機能性を確保した上で、景観面にも配慮 しました。		

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実施内容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
47	仮設トイレ設置時の配慮	☑ 実施した □ 一部実施した	仮設トイレは、近隣住民や通行者に不快感を与えないよう、人目の付き にくい場所に設置するなどの工夫をしました。
周辺0	D環境美化		
48	周辺道路の清掃	☑ 実施した □ 一部実施した	工事現場内外を問わず、ポイ捨てを防止し、道路の水撒き等周辺道路 の清掃を行いました。
49	場内整理	☑ 実施した □ 一部実施した	建設資材、廃棄物などの徹底した場内整理を行いました。
ヒート	アイランド現象の緩和		
50	打ち水	☑ 実施した □ 一部実施した	夏期において、水道水及び仮設調整池の用水等を利用して、現場や周 辺道路などに打ち水を行いました。
地域と	の調和を図ります。		
工事記	说明·苦情対応		
51	工事内容の事前説明及び周知	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	近隣住民に工事実施前に工事概要、作業工程などを十分説明し、また 工事実施中も適宜、現況と今後の予定をお知らせし、理解を得るように しました。また、月間工事工程を配布しました。
52	苦情対応	☑ 実施した □ 一部実施した	工事に関しての苦情窓口を設置し、連絡先などを掲示するとともに、苦情が発生した際には迅速かつ真摯に対応しました。
周辺の	D教育·医療·福祉施設への配慮		
53	工事内容の事前説明及び工事計画の配慮	☑ 実施した □ 一部実施した	近傍の千里丘北小学校に対して工事実施前に工事概要、作業工程などを十分説明するとともに、施設での行事や利用状況に配慮した工事計画にしました。また、月間工事工程を配布しました。
54	騒音、振動などの配慮	☑ 実施した □ 一部実施した	近傍の千里丘北小学校に対して、騒音、振動などに配慮しました。
周辺0	か事業者との調整		
55	複合的な環境影響の抑制	☑ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	工事が重複することによる複合的な騒音、振動、粉じん、工事車両の通行及びその他の環境影響を最小限に抑制するため、周辺地域における大規模な工事の状況を把握し、該当する事業者、工事施工者などと連絡を取り、可能な限り工事計画などを調整するように努めました。

●施設・設備等に係るガイドライン取組事項チェックリスト

本事業を実施するにあたっては、法律、条例等の規制基準を遵守することはもとより、事業による環境への影響を最小限にとどめ、また、新たな環境負荷の発生を事前に防止するとともに、地域の環境レベル向上に貢献するため、以下のとおりガイドライン取組事項を実施します。

	取組事項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
地球温			
56	大阪府建築物の環境配慮制度及び大阪府建 築物環境性能表示制度の活用	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない ☑ 該当なし	予定建築物は、約100㎡前後の戸建て住宅です。従って、大阪府建築 物の環境配慮制度には該当しませんでした。
57	高効率及び省エネルギー型機器などの採用	□ 実施した ☑ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	エコジョーズ、LED照明、節水水栓の設備を採用して頂けるよう、宅地 購入者に提案していきます。
58	再生可能エネルギーの活用	□ 実施した ☑ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	太陽光発電機器や太陽熱利用機器を設置して頂けるよう、宅地購入者 に提案していきます。
59	エネルギー効率の高いシステム及び機器導入 の検討	□ 実施した ☑ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	エコジョーズの設備を採用して頂けるよう、宅地購入者に提案していき ます。
60	冷媒漏えい(使用時排出)の防止	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない ☑ 該当なし	高い地球温暖化係数を有する温室効果ガスを冷媒として使用する装置 を有する設備を設置する計画ではありませんでした。
61	建築物のエネルギー負荷の抑制	□ 実施した ☑ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	断熱等性能等級4の住宅を、宅地購入者に提案していきます。
62	長寿命な建築物の施工	□ 実施した ☑ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	劣化対策等級2以上の住宅を、宅地購入者に提案していきます。
63	環境に配慮した製品の採用	□ 実施した ☑ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	宅地内の外構でインターロッキングブロックを使用する箇所には、吹田市の灰溶融スラグ入りの製品を宅地購入者に積極的に提案するなど、資源循環や環境保全に配慮した製品を可能な限り採用します。
64	製造に要するエネルギーが少ない建設資材の 採用	□ 実施した ☑ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	宅地内の外構でインターロッキングブロックを使用する箇所には、吹田 市の灰溶融スラグ入りの製品を宅地購入者に積極的に提案するなど、 製造に要するエネルギーが少ない建設資材の製品を可能な限り採用します。
ヒート	アイランド対策を行います。		
65	ヒートアイランド対策	□ 実施した ☑ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	宅地購入者へ積極的に緑化を推奨します。また、宅地購入者と宅地内の外構計画を進める際には、保水性のあるインターロッキングブロック等を提案していきます。
自然環	遺境を保全し、みどりを確保します。		
66	動植物の生息や生育への配慮	□ 実施した ☑ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	宅地購入者へ積極的に緑化を推奨し、動植物の生息や生育に寄与し て頂くよう提案します。
67	地域のシンボルツリーの保全	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない ☑ 該当なし	事業区域内は、雑木林で地域のシンボルとなるような樹木はありませんが、提供公園内に将来、シンボルツリーとなりうるような樹木を植栽しました。
68	既存の植生の保全	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	事業地内は宅地造成計画のため伐採しました。
69	生物の生息空間の保全	□ 実施しない □ 該当なし	事業計画地内の公園を、事業計画地北東側に隣接する緑地とで一体 感があるように配置し、生物の生息空間の保全に寄与するよう努めました。
70	駐車場緑化	□ 実施した ☑ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	駐車場の地盤を格子状にし、格子部分(スリット部分)に「りゅうのひげ」 で緑化する仕様を標準として、宅地購入者に提案していきます。

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
71	屋上緑化など	□ 実施した ☑ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	ベランダ緑化などに努力して頂けるよう、宅地購入者に提案していきます。
72	法面緑化	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	造成工事により法面が発生したため、種子吹付や芝張りなどの緑化を行いました。(20㎡)
73	植栽樹種の選定	□ 実施した ☑ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	植栽樹種は、地域の環境に合わせた樹種を選定して頂けるよう、宅地購入者に提案していきます。
水循環			
74	水資源の有効利用	□ 実施した ☑ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	雨水を利用する設備(雨水タンク、散水設備など)を宅地購入者に提案していきます。
75	雨水流出を抑制する施設の設置	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	事業区域内の面積に応じて、雨水流出を抑制するために、雨水貯留槽 (1137.7t)を設置しました。
76	雨水浸透への配慮	□ 実施した ☑ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	各宅地に駐車場の緑化や土の部分を残し、雨水浸透に配慮して頂けるよう、宅地購入者に提案していきます。
地域σ)生活環境を保全します。		
大気・	騒音·振動等		
77	騒音を発生させる設備設置時の配慮	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない ☑ 該当なし	予定建築物が戸建て住宅のため、大型空調機などの騒音を発生させ る設備の設置はありません。
78	防音サッシの設置	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない ☑ 該当なし	予定建築物が戸建て住宅のため、大きな音を発生するような設備はありません。また、幹線道路等からも離れているので影響はありません。
79	駐車場の配置計画時の配慮	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない ☑ 該当なし	予定建築物が戸建て住宅のため、駐車場は各戸に設けます。マンションのように、周辺環境に影響するような規模の駐車場はありません。
80	近隣への悪臭及び騒音の配慮	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない ☑ 該当なし	予定建築物が戸建て住宅のため、近隣への悪臭及び騒音が発生する 施設はありません。
81	ボイラーなどの機器設置時の排出ガス対策	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない ☑ 該当なし	予定建築物が戸建て住宅のため、ボイラーなどの機器を設置する計画 はありません。
82	屋外照明や広告照明設置時の配慮	□ 実施した □ 一部実施した	予定建築物が戸建て住宅のため、広告照明を設置する計画はありませんが、庭園灯などの屋外照明は、位置、高さ等に配慮します。
83	建築資材による光の影響の考慮	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	建築資材(ガラス、太陽光パネルなど)による太陽の反射光について は、設置の際に光の影響を考慮します。
84	環境に配慮した塗料の使用	☑ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	塗料は、水性塗料や揮発性有機化合物(VOC)の含有率が低いものを 使用します。
85	周辺の教育、福祉や医療施設への配慮	☑ 実施した □ 一部実施した	近傍の千里丘北小学校に対して、騒音、振動などに配慮しました。

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しな い及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
中高層建築物(高さ10メートルを超える建築物)			
86	日照障害対策	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない ☑ 該当なし	予定建築物が戸建て住宅であり、中高層建築物ではないので該当しませんでした。
87	電波障害の事前把握及び近隣説明	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない ☑ 該当なし	予定建築物が戸建て住宅であり、中高層建築物ではないので該当しませんでした。
88	電波障害発生時の改善対策	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない ☑ 該当なし	予定建築物が戸建て住宅であり、中高層建築物ではないので該当しませんでした。
89	プライバシーの配慮	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない ☑ 該当なし	予定建築物が戸建て住宅であり、中高層建築物ではないので該当しませんでした。
90	地域への調和	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	吹田市の自然条件や風土、歴史の流れの中で培われた地域の個性を 尊重し、地域に調和したものとなるよう色彩や形状に配慮します。
91	景観まちづくり計画の目標と方針に基づいた計 画及び設計	☑ 実施した □ 一部実施した	景観資源の質の向上と地域特性を活かしたまちづくりに資するよう、「 景観まちづくり計画」の類型別景観まちづくり計画と地域別景観まちづく り計画の目標と方針に基づき、色彩など配慮した計画と設計を行いま す。
92	景観形成に関わるガイドラインや方針に配慮した計画及び設計	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	景観形成に関わるガイドラインや方針に配慮した計画と設計を行います。
93	景観形成地区指定の協議	□ 実施した□ 一部実施した☑ 実施しない□ 該当なし	景観形成地区の指定により、建物や外構に購入者が受け入れがたい 条件が付く可能性があるため、事業主の意向で協議をしませんでした。
94	景観形成基準の遵守	□ 実施した □ 一部実施した	景観形成基準を遵守し、景観まちづくりを推進します。
95	屋外広告物の表示などに関する基準の遵守	□ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない ☑ 該当なし	予定建築物が戸建て住宅のため、屋外広告物を設置する計画はありません。
安心安全のまちづくりに貢献します。			
96	歩行者が安全に通行できる空間整備		オープン外構(道路沿いにガーデンフェンスを設けない)を標準仕様とし、車から交差点やカーブ部分での歩行者への視認性を高めるようにします。
97	災害時、緊急時対応のための安心安全に配慮 した整備	☑ 実施した □ 一部実施した □ 実施しない □ 該当なし	事業区域内の集会場に、防災備蓄倉庫を設置します。
98	防犯対策のための安心安全に配慮した整備	☑ 実施した □ 一部実施した□ 実施しない □ 該当なし	防犯性の高い鍵や防犯灯を宅地購入者に提案していきます。また、 オープン外構にすることで不審者の隠れるスペースを無いようにしま す。

